

Essential oil diffuser

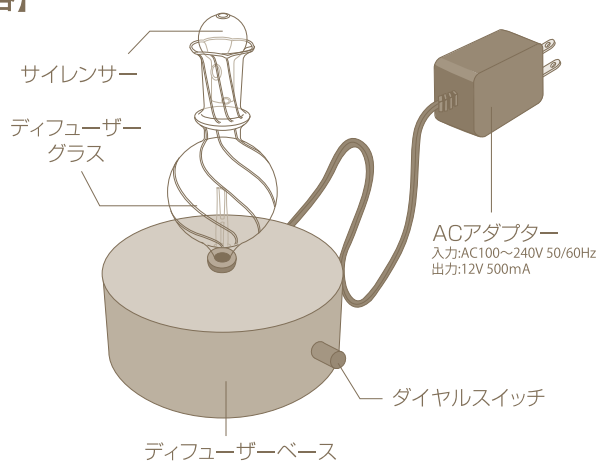
エッセンシャルオイルディフューザー

エッセンシャルオイルの微粒子を空気中に拡散させます。

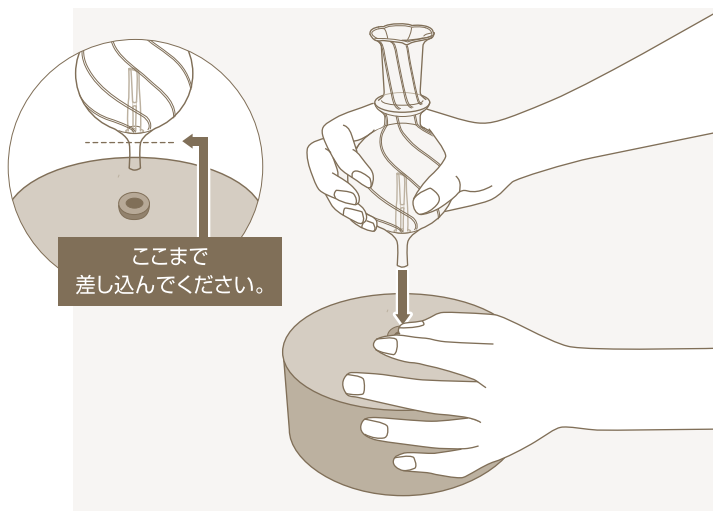
加熱せずに香らせますので、

エッセンシャルオイル本来の香りが楽しめます。

【内容】

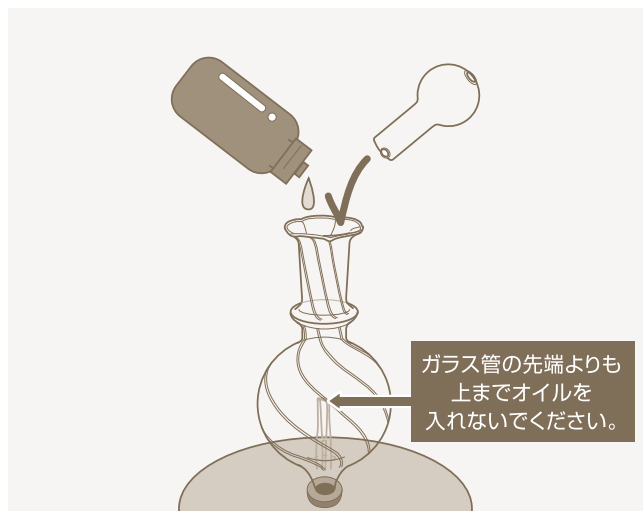


【使用方法】



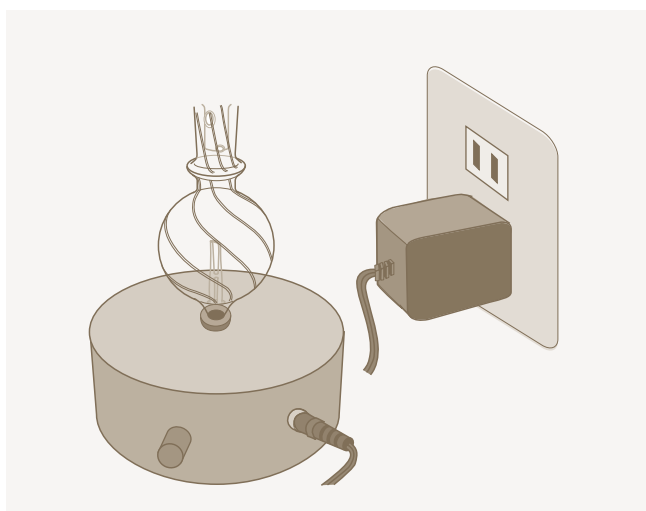
1. ディフューザーベースを片手で支えて、中央のゴム部分を指で押さえます。ディフューザーグラスの中央から下部をもう片方の手で持ち、ゆっくりと左右交互に回しながら、押し込むようにディフューザーベースに取り付けます。

*一方向には回さないでください。ゴムがぬじれて故障の原因となります。
*ディフューザーグラスがディフューザーベースまでしっかりと押し込まれていないと、外れやすくなり破損の原因となります。

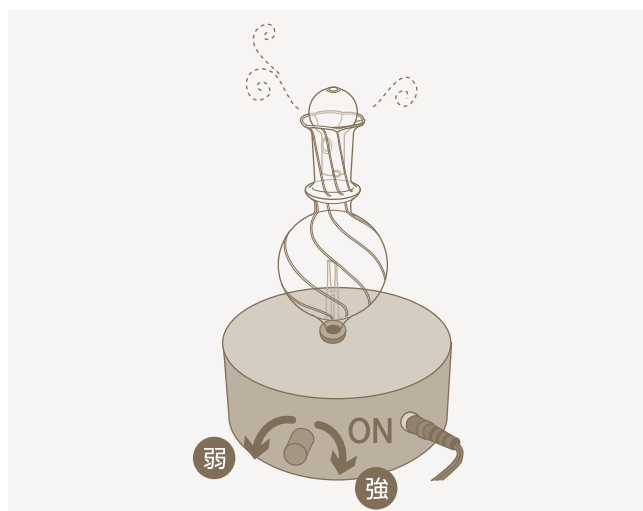


2. ディフューザーグラスにお好みのエッセンシャルオイルを入れ、サイレンサー(フタ)を取り付けます。種類によって異なりますが、弱~中の設定で、約10分稼働、約30分休止を3回繰り返した場合、エッセンシャルオイルを約10滴使用します。

*粘度の高いオイルはガラス管が詰まりやすいですのでご注意ください。



3. ディフューザーベースとACアダプターをつなぎ、ACアダプターをコンセントに差し込みます。



4. ダイヤルスイッチを右に回すと、稼働を開始し、約10分稼働、約30分休止を3回繰り返して停止します。

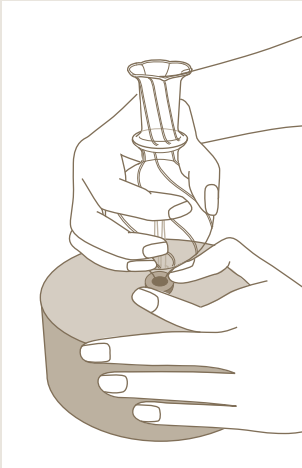
(約10分稼働→約30分休止→約10分稼働→約30分休止→約10分稼働→停止)
ダイヤルスイッチで、香りの強さを調節できます。

*停止後は、ダイヤルスイッチを左に回して電源を切ってから再び右に回すと、稼働を開始します。

*エッセンシャルオイルの量が減ってくると、ディフューザーグラス内のガラス管に空気が入りますが、拡散は継続しています。

生活の木

【お手入れ方法】



1. ディフューザーベースを片手で支えて、中央のゴム部分を指で押さえます。ディフューザーグラスをもう片方の手で持ち、ゆっくりと左右交互に回しながら、まっすぐ上に引き上げて外します。

*一方には回さないでください。ゴムがねじれて故障の原因となります。
*大きく斜めに倒すとディフューザーグラスの破損の原因になります。

2. ディフューザーグラス内に残ったエッセンシャルオイルをティッシュペーパー等にとってください。

*安全な捨て方:エッセンシャルオイルを取ったティッシュペーパーは、水で湿らせたティッシュペーパーで包んで捨ててください。

3. ディフューザーグラスに芳香器専用クリーナー(またはエタノール)を入れて、軽く振って下さい。その後、クリーナーは捨ててください。

4. ディフューザーグラスをディフューザーベースに取り付け、クリーナー(またはエタノール)を約3ml入れ、クリーナーが無くなるまで稼働させてください。(約15分間)

5. スイッチを止めて、サイレンサー(フタ)を付けずに、約1～2時間放置してください。

※洗浄を行わないまま長時間放置すると、噴霧されるエッセンシャルオイルの粒子が粗くなり目詰まりを起こす原因となりますので、まめにお手入れをしてください。※芳香器専用クリーナー、エタノールは生活の木でお求めいただけます。※上記の手順でもエッセンシャルオイルが取れない場合は、中性洗剤を入れたためま湯にディフューザーグラスを半日浸け込んだ後、水洗いし完全に乾かしてからご使用ください。

<異なる香りのエッセンシャルオイルを使用するとき>お手入れ方法に基づき、ディフューザーを洗浄してから他のエッセンシャルオイルをご使用ください。

- 閉め切った部屋で使用する際は、まめにお部屋の換気を行ってください。



警告 ◇火災・感電・漏電・障害事故などを避けるためにお守りください。◇

- 電源は、AC100Vの専用コンセントをご使用ください。(AC100Vの電源以外では絶対に使用しないでください。)
- 濡れた手でプラグやコンセントに触ったり、差し込まないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードやプラグが傷んでいるときには使用しないでください。
- お手入れなどの場合には、必ず電源を切ってください。
- プラグやコンセントの間にゴミや異物が付着しないように定期的に点検してください。
- タコ足配線はやめてください。
- 幼児やペットの手がふれる場所には置かないでください。
- 電気製品の上や近くには置かないでください。(テレビ、オーディオ、冷蔵庫など)
- 湿度の高い場所や水のかかる場所には置かないでください。
- 不安定な場所には置かないでください。
- 本品を分解・改造したりしないでください。
- 万一、本体から煙がでていたり、変な臭いがするなどの異常がある場合は、すぐにスイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、修理に出してください。